

Title	『三田商学研究学生論文集』の刊行にあたって
Sub Title	
Author	牛島, 利明(Ushijima, Toshiaki)
Publisher	慶應義塾大学商学会
Publication year	2024
Jtitle	三田商学研究学生論文集 No.2023
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00113718-00002023--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

『三田商学研究学生論文集』の刊行にあたって

商学部長

牛 島 利 明

『三田商学研究学生論文集』は、第1号が刊行された1980年以来、厳格な審査基準を通過し、論理性、体系性、オリジナリティの観点で優れた研究論文が慎重に選ばれて掲載されてきました。これらの論文は、歴代商学部生が育んだ知的好奇心と学問への情熱から生まれた、真に価値ある成果であると確信しています。

今回、厳しい審査基準を突破して見事に論文を掲載することができた皆さん、誠におめでとうございます。皆さんの努力の結果、今年度もまた高いレベルの論文集を刊行できることを喜ばしく思います。そして、惜しくも掲載には至らなかったものの、論文集に応募してくれた皆さんも大変お疲れさまでした。結果を問わず、論文作成の過程そのものがこれからの歩みに向けた大切な経験であることを忘れずにいてください。

商学部の教育理念は、福沢諭吉の「実学の精神」を商学の分野において継承し、高い倫理観と責任感をもちながら、現代産業社会が抱える諸問題を自ら発見し、解決案を提示し、かつ実行する能力を備えた、新しい社会を創造できるリーダーを生み出すことにあります。このような人材に必要とされるのは、誰かから与えられた問題について、あらかじめ用意された正解により速く効率的にたどり着く能力ではありません。そもそも社会的な課題は常に広く認知されているわけではなく、むしろ何が問題であるのかということすらも不透明な場合が多くあります。自分の中に芽生えた単純な疑問や違和感を明確で分析可能な問題として育てていくためには、先行研究の成果と課題の理解、理論的なフレームワークの応用、資料やデータの定量的・定性的な分析、フィールドワークによる観察や調査などを繰り返しながら、問題の本質を見つけ出していく必要があります。

大学での授業や文献の渉猟により知識を増やし、仲間と議論しながら、自ら問題を設定し、仮説を構

築・検証することを通じて解決策を模索する作業，これが論文作成の醍醐味です。そして，学生論文集に応募されたすべての論文は，同じ時期に同じ学部で学んだ皆さんが互いに協力し，刺激し合って成長した証でもあるはずです。商学部での研究活動によって培った知識やスキル，仲間との協働の経験は，将来さまざまな課題に立ち向かい，新しい社会を創造していくための堅固な基盤となるでしょう。この論文集への投稿を目標に掲げ，努力を続けてきた皆さんを学部として誇りに思います。皆さんの未来に期待を込めて，これからも素晴らしい学びの旅路が続くことをお祈りします。

最後になりましたが，研究会で研究指導に当たられた先生方，本論文集の審査員をお引き受けくださった先生方，商学会委員の先生方，商学会の皆様がこの場をお借りして深く感謝申し上げます。皆様のご尽力によって学生たちの研究がより一層発展し，論文集として結実してここに刊行の運びとなりました。本論文集が後に続く学生の新たな目標となり，商学部のさらなる活性化に資することを願っています。

2024 年 1 月